

# 一般入試 実施スケジュール

## [出願期間・方法]

入学願書は2019年1月5日(土)から郵送受付を行います。  
入学願書の提出方法は原則郵送とし、出願締切日必着です。  
ただし、日時を定めて窓口受付を行います。日程は下表で確認してください。受付時間は10時から16時までです。

※出願書類の郵送先は、「日本大学入試センター」です。

## [入学手続期間・方法]

合格者は下表の入学手続締切日までに、所定の入学時納入金を納め、入学手続書類を作成・送付して、入学手続を完了してください。

### ▶▶▶二段階手続

本学では一部の試験方式を除き、下表の「入学手続締切日」までに入学申込金(入学金相当額)を納入し、所定の書類を送付することにより、入学手続期間を「二段階最終入学手続締切日」まで延期することができます。

### A方式

各学部等が独自に実施する試験です。試験により学部本校舎以外にも試験場を設ける場合があります。

### C方式

大学入試センター試験を利用した試験 大学入試センター試験の得点を利用して合格を判定します。

### N方式

同一試験日、同一問題で複数の学部(学科)を併願することができます。入学検定料が18,000円(医は50,000円、歯・松戸歯は24,000円)になります。試験により地方試験場を設ける場合があります。

### CA方式

大学入試センター試験を併用した試験 大学入試センター試験と、学部独自の試験の得点の合計点で合格を判定します。

## 学部

・窓口受付欄について 無印：日本大学入試センターで実施  
◎印：日本大学入試センターの他、当該学部でも実施

学部	学科	試験方式	出願締切日		試験日	合格発表日	入学手続締切日	二段階最終入学手続締切日
			郵送(必着)	窓口受付				
経済学部	経済学科(国際コースを含む), 産業経営学科, 金融公共経済学科	A方式第1期	1月25日(金)	1月24日(木) 16時 1月25日(金) 16時	2月 3日(日)	2月10日(日)	2月20日(水)	3月18日(月)
		A方式第2期	2月 4日(月)	2月 3日(日) 16時 2月 4日(月) 16時	2月13日(水)	2月26日(火)	3月 7日(木)	3月18日(月)
		N方式第1期	1月24日(木)	1月23日(水) 16時 1月24日(木) 16時	2月 1日(金)	2月10日(日)	2月20日(水)	3月18日(月)
	経済学科(国際コースを除く), 産業経営学科, 金融公共経済学科	N方式第2期	2月25日(月)	2月24日(日) 16時 2月25日(月) 16時	3月 4日(月)	3月13日(水)	3月18日(月)	
	経済学科(国際コースを含む), 産業経営学科, 金融公共経済学科	C方式第1期	1月19日(土)	1月19日(土) 16時		2月10日(日)	2月20日(水)	3月18日(月)
経済学科(国際コースを除く), 産業経営学科, 金融公共経済学科	C方式第2期	2月27日(水)	2月27日(水) 16時		3月13日(水)	3月18日(月)		

# 一般入試 試験科目

- A方式** 各学部等が独自に実施する試験です。試験により学部  
本校舎以外にも試験場を設ける場合があります。
- N方式** 同一試験日、同一問題で複数の学部(学科)を併願することができます。入学検  
定料が18,000円(医は50,000円、歯・松戸歯は24,000円)になります。試験に  
より地方試験場を設ける場合があります。
- C方式** 大学入試センター試験の得点を  
利用した試験 大学入試センター試験の得点を  
利用して可否を判定します。
- CA方式** 大学入試センター試験を  
併用した試験 大学入試センター試験と、学部独自の試  
験の得点の合計で可否を判定します。

## 学部

学部・方式	学科・募集人員	試験日	受験教科 科目数	教科	科目	配点
A方式	第1期 経済学科 175名 (国際コースを含む) 産業経営学科 60名 金融公共経済学科 35名	2月 3日(日)	3教科 3科目	国語	「国語総合(漢文を除く)」	100
	第2期 経済学科 50名 (国際コースを含む) 産業経営学科 30名 金融公共経済学科 15名	2月13日(水)		地理歴史 公民 数学	「日本史B」, 「世界史B」, 「政治・経済」, 「数学I(データの分析を除く)・ 数学II・数学A・数学B(確率分布と統計的な推測を除く)」のうちから1 科目選択	100
N方式	第1期 経済学科 65名 (国際コースを含む) 産業経営学科 30名 金融公共経済学科 11名	2月 1日(金)	N方式参照			
	第2期	3月 4日(月)	N方式参照			
C方式	第1期〔3教科型〕 経済学科 65名 (国際コースを含む) 産業経営学科 30名 金融公共経済学科 11名	大学入試センター試験 1月19・20日 (土・日)	3教科 3科目	国語	「国語」	200
	第1期〔3科目得意型〕 経済学科 25名 (国際コースを含む) 産業経営学科 15名 金融公共経済学科 10名			地理歴史 公民 数学 理科	「日本史A」, 「日本史B」, 「世界史A」, 「世界史B」, 「地理A」, 「地理B」, 「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理 政治・経済」, 「数学I」, 「数学I・数学A」, 「数学II」, 「数学II・数学B」, 「簿記・会計」, 「情報 関係基礎」, 「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」のうちから1科目選択(※ただし、理科の「基礎を付した科目」は2科目で1科目分とする。)	100
				外国語	「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」のうちから1科目 選択 (経済学科国際コース志願者は、「英語」を必須とする)	200
<p>※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用する。 ただし「地理歴史・公民」, 「理科(基礎を付していない科目)」を合否判定に使用する場合で2 科目受験した場合は、それぞれの第1解答科目のみを合否判定に使用する。「英語」につい てはリスニングの成績も利用し、大学入試センター試験の配点を上記の配点に換算し、合 否判定する。</p> <p>※経済学科と経済学科国際コースとの併願は不可。 ※経済学科国際コース志願者は、国際コースへの出願が必要。国際コースの合否は、経済学 科合格者の中から外国語の成績により判定するため、外国語の基準を満たしていない場合 は、国際コースには不合格となっても経済学科に合格となる。</p>						
				国語 理科	「国語」, 「数学II」, 「数学II・数学B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」, 「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」のうちから1科目選択(※ただし、理科の「基礎を付した 科目」は2科目で1科目分とする。)	100
				数学	「数学I」, 「数学I・数学A」のうちから1科目選択	200
				外国語	「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」のうちから1科目 選択 (経済学科国際コース志願者は、「英語」を必須とする)	200
<p>※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用する。 ただし「理科(基礎を付していない科目)」を合否判定に使用する場合で2科目受験した場合 は、第1解答科目のみを合否判定に使用する。「英語」についてはリスニングの成績も利用す る。「国語」, 「数学(「数学I」, 「数学I・数学A」)」, 「外国語(英語)」については、大学入試セ ンター試験の配点を上記の配点に換算し、合否判定する。</p> <p>※経済学科と経済学科国際コースとの併願は不可。 ※経済学科国際コース志願者は、国際コースへの出願が必要。国際コースの合否は、経済学 科合格者の中から外国語の成績により判定するため、外国語の基準を満たしていない場合 は、国際コースには不合格となっても経済学科に合格となる。</p>						

学部・方式		学科・募集人員	試験日	受験教科 科目数	教 科	科 目	配点
経済学部	C方式 第2期(2教科型)	経済学科 15名 (国際コースを除く)	大学入試センター試験 1月19・20日 (土・日)	2教科 2科目	国語	「国語」、「日本史A」、「日本史B」、「世界史A」、「世界史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」、「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」のうちから1科目選択(※ただし、理科の「基礎を付した科目」は2科目で1科目分とする。)	100
		地理歴史 公民 数理			外国語		
※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用する。ただし「地理歴史・公民」、「理科(基礎を付していない科目)」を合否判定に使用する場合は2科目受験した場合は、それぞれの第1解答科目のみを合否判定に使用する。「英語」についてはリスニングの成績も利用する。「国語」、「外国語(英語)」については、大学入試センター試験の配点を上記の配点に換算し、合否判定する。							

(備考)・A方式の各教科の採点方法について「科目・配点」欄に標準化得点である旨の記載のない試験の合否判定は、素点で行う。ただし、生産工学部A方式第1期・第2期の選択科目間においては平均点に15点以上の差が生じた場合のみ標準化得点を使用する。また、歯学部A方式の理科の科目間においては平均点に20点以上の差が生じた場合は、得点調整を行う。

- ・二次試験…一次試験(学力試験)の合格者に対して行う。